

輸出環境整備推進事業のうち  
輸出先国規制対応支援事業

令和8年度予算概算決定額 225百万円（前年度 225百万円）

＜対策のポイント＞

輸出額目標の達成に向け、輸出の障壁となっている国際的認証の取得、輸出先国の要件に適合する施設の認定、輸出先国の規制に関する講習会等の開催、輸出先国検査官の招へい等に係る事業者の取組を支援します。

＜事業目標＞

農林水産物・食品の輸出額の拡大（5兆円〔令和12年まで〕）

＜事業の内容＞

1. 国際的に通用する認証の新規取得の支援

輸出拡大に繋がる国際的に通用する認証等の新規取得の取組について支援します。

2. 輸出先国の要件に適合する施設の認定支援

輸出先国・地域からの施設認定の取得等について支援します。また、認定のための審査や現地確認等を実施する取組を支援します。

3. 輸出先国の規制等の理解向上の取組の支援

事業者に対する輸出先国・地域が求めるHACCP導入等に必要な一般衛生管理や輸出先国の規制への対応に係る講習会等の開催、技術的指導等の取組を支援します。

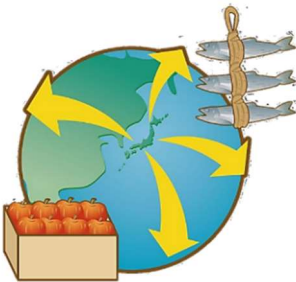
4. 査察や合同輸出検査等に係る輸出先国検査官の招へい

輸出先国・地域の検査官を招へいして行う査察、合同輸出検査等について支援します。

5. 輸出先国が求める条件に応じた検査等の支援

輸出先国・地域の法令等に基づき求められている輸出前検査や適合宣言書作成、新たに求められる規制等への対応について支援します。

＜事業イメージ＞



国際的認証等の新規取得



施設認定等の取得や審査・現地確認



講習会等による輸出先国の規制等の理解向上

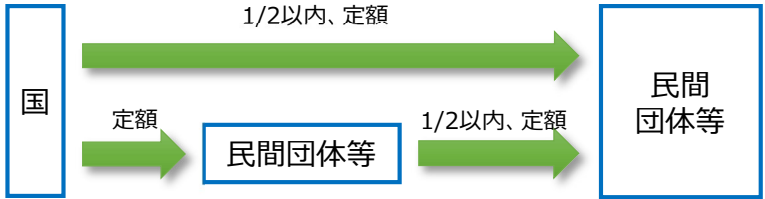


輸出先国検査官の招へい



輸出先国の求める条件に応じた検査や適合宣言書の作成

＜事業の流れ＞



（2の一部、4）

（1、2の一部、3、5）

【お問い合わせ先】

1,4,5の事業：輸出・国際局規制対策グループ（03-3501-4079）  
2,3の事業：輸出・国際局規制対策グループ（03-6744-1778）